



七松小学校 学校だより

令和元年度

1月号

尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



2020年 夢かなう一年に 一歩踏み出そう

新年あけましておめでとうございます。皆様おそろいで、健やかに新年をお迎えされたこととお喜び申し上げます。本年も皆様にとりましてよい年となりますよう、また、子どもたちにとって安全で穏やかな年になりますよう願っております。本年もこれまでと変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年の十二支は「子」で、子（ね）年です。干支の漢字には、十二支を通して、季節の循環や植物の生長の意味がこめられているそうです。その中で子年は十二支の中で、1番目に位置しており、もともとは「子」は「孳」（し：「ふえる」の意味）で、新しい生命が種子の中に萌（きざし）始める状態を表しているとされます。「子」は動物の「鼠（ねずみ）」の字があてられました。鼠は一度に多くの子を、三週間という短期間で生むという点からも子孫繁栄、子宝という意味が込められていると言われています。干支の初めであり、芽吹き之年、生まれる年。まずはここから第一歩を踏み出していきましょう。子年の人の特徴としては、素直で正直で人付き合いが良く、働き者です。

「行動力と財」という言葉で集約されます。この一年、友だちを大切に、色々なことに挑戦し、変化の時代をたくましく生き抜く1年に、そして勇気と努力で、夢かなう1年にと願います。

さて、新しい年の始まりである1月は、希望に胸ふくらむ月です。「一年の計は元旦にあり」というように、大きな夢や目標を持ってスタートしてほしいと思います。まずは目標を紙に書き出しましょう。それで、半分以上は目標を達成できています。後は、努力あるのみです。1月2日と3日に行われた箱根駅伝。たくさんの選手達のドラマがありました。その中で、目の病気を持ちながら区間新記録を出した選手のインタビューがあり、テレビに映る明るい笑顔が印象的でした。大きな目標に向かって、友だちと励まし合い、走り抜いた中でつかんだ栄冠でした。未来は全て君の手の中にある。子どもたちには、この選手達のように、自分の夢をしっかりとって、目標達成に向けて最後まであきらめずに取り組んでほしいと願います。3学期はいよいよ学年のまとめの学期です。一日一日を大切に、特に6年生は小学校生活最後、最高学年としてしっかりと下級生の手本となり、良い所をたくさん残して行ってほしいと思います。そして1～5年生は、6年生の良い所を受け継ぎ進級してほしいと思います。風邪やインフルエンザの流行はこれから本格的になります。うがい手洗いを習慣づけ、しっかりと栄養と睡眠をとり元気に過ごしましょう。

ブロック塀等改修工事のお知らせ

「校舎北側ブロック塀の改修」及び「東トイレ棟・廊下屋上防水改修」工事が行われています。工期は2月末頃までを予定しています。これまでの「ブロック塀」から、安全で見晴らしの良い「フェンス」に変わります。また冬休み中に、わかば3の教室が整備されました。